

キャリアコンサルティングのプロに聞く「企業に望まれる人材」



株式会社アクシアム
代表取締役社長

渡邊光章さん

Profile

留学カウンセラーを経て、コンサルタントに。1993年株式会社アクシアム創業。「転職から就職へ」というコンセプトのもと、MBA保有者など人材に関するキャリアコンサルティングを専門にする。人材育成を支援する活動に力を入れており、大学生のインターンシップやキャリアをテーマにした講演活動、著作も多数。

自分のキャリア観を見据えて 明確な目標設定を

現在、海外の大学院を卒業した転職者のマーケットは、ここ数年続いている苦しい状況から一転して、去年から徐々に売り手市場になってきてます。とはいっても、やはり企業側も条件に合った人材の採用を望んでいますから、単に「留学をした」、「修士号やMBAを持ってる」というだけではダメですね。

採用をする企業側が留学生に望んでいることは『その人の持つ専門性やスキル』。財務でもマーケティングでもエンジニアリングでも、特定の専門分野をその知識とともに英語で業務遂行できるということは大きな強みです。さらに、海外生活の中で人とコミュニケーションすることで身についていく『留学でしか得られない経験測』というのも留学生ならではの能力です。

そして重要なのは『自分の人生観・キャリア観を持つ』こと。留学前と比べて考え方方に成長が見られないようでは、やはり魅力には欠けま

すよね。また『自分の価値観が社会のニーズに合っているか』を考えて、どんな企業で働きたいのか、どんな会社でなら自分が活かされるのか、企業風土を考えることも必要です。あとは『ネットワークの構築』。大学院の教授やクラスメイトなど、世界中にコネクションがあると強い武器になりますね。

今の社会の状況だけから判断するのではなく、5年先のキャリアのことも考えながら、留学をその中のひとつのプロセスとして捉えてチャレンジして欲しいですね。

転職を成功させるコツ5カ条

その1	専門性やスキルを磨く
その2	海外生活でしか得られない経験測を身につける
その3	しっかりと人生観・キャリア観を持つ
その4	自分の価値観と社会のニーズを照らし合わせる
その5	使えるネットワークを構築する